

地方公共団体に対するアンケート調査の結果について

アンケート回収状況

127自治体（都道府県47、指定都市13、中核市5、その他政令市9、特別区23）

（検討の方向）

問1. 「地域住民の健康の保持及び増進並びに安全の確保」のために求められる保健所長の資格要件を検討するうえで、検討の方向を次のようにすることについて、どのように評価されますか。

検討の方向

- (1) 国民の利益の観点にたち「地域住民の健康の保持及び増進並びに安全の確保」のために最も高い水準の保健所長を確保することを目指す。そのために必要な資格要件を設定する。
- (2) その様な資格要件を満たす者を確保するために地方自治体、国等は最大限の努力を払う。
- (3) 現行制度における資格要件の下で保健所の果たしてきた役割、実績の評価を踏まえる。
- (4) 現行資格要件変更の是非と妥当性を検討するにあたっては、変更を必要とすると具体的理由と上記(1)～(3)を勘案する。併せて、組織運営の効率性、今後の社会環境の変化の予測、都市と地方の格差等についても参酌する。

- ア. 検討の方向として妥当である → 127自治体中 110自治体（86.6%）
 イ. 検討の方向として妥当ではない → 127自治体中 17自治体（13.4%）

（資格要件の考え方）

問2. 保健所長は次の3つの資格と職務遂行に必要な要件を備えた者である必要があると考えていますが、どう評価されますか。

- ① SARS、O157等の健康危機発生等の緊急時に、組織の長として瞬時に的確な判断及び意思決定をするために必要な専門的知識を有する医師資格保有者またはこれと同等な者
- ② 地域の保健、医療、福祉の状態を把握し、保健所として果たすべき適切な役割を企画及び指導することができるだけの公衆衛生の実務経験を有するか教育を受けた者
- ③ 医師、歯科医師、薬剤師、獣医師、保健師、臨床検査技師、衛生検査技師、診療放射線技師、栄養士等の多くの職種からなる保健所組織全体を統括指導し（平時の部内の組織管理能力）、地域の医療、保健衛生をはじめとした多様な関係者との意志疎通を行い良好な調整、協力体制を構築し（平時の部外の調整能力）、さらにSARS、O157等の健康危機発生等の緊急時に的確に組織を管理、運営できる（緊急時の組織管理能力）組織管理能力を有する者

- ア. 資格要件の考え方として妥当である → 127自治体中 98自治体（77.2%）
 イ. 資格要件の考え方として妥当ではない → 127自治体中 26自治体（20.5%）
 無回答 → 127自治体中 3自治体（2.4%）

（現行制度の評価）

問3. 貴自治体の保健所は過去及び現在を通じて、その役割を果たしてきたと評価できますか。

- ア. 評価できる → 127自治体中 82自治体（64.5%）
 イ. 相当程度評価できる → 127自治体中 45自治体（35.4%）
 ウ. あまり評価できない → 127自治体中 0自治体（0.0%）
 エ. 評価できない → 127自治体中 0自治体（0.0%）
 無回答 → 127自治体中 0自治体（0.0%）

問4. 貴自治体において、医師が所長であることが保健所の業務と質を高く保ち、住民や関係者から信頼を得ることに貢献してきたと思いますか。

ア. 貢献してきた	→	127自治体中	71自治体 (55.9%)	} 93.7%
イ. 相当程度貢献してきた	→	127自治体中	48自治体 (37.8%)	
ウ. あまり貢献していない	→	127自治体中	4自治体 (3.1%)	} 3.1%
エ. 貢献していない	→	127自治体中	0自治体 (0.0%)	
無回答	→	127自治体中	4自治体 (3.1%)	

問5. 貴自治体における、保健所医師確保に関する現行制度の問題点は何でしょうか。(複数回答)

ア. 兼務による弊害	→	127自治体中	7自治体 (5.5%)
イ. 組織運営の柔軟性の障害	→	127自治体中	36自治体 (28.3%)
ウ. 医師の人事経歴管理上の阻害要因	→	127自治体中	16自治体 (12.6%)
エ. 特に問題はない	→	127自治体中	51自治体 (40.2%)
オ. その他	→	127自治体中	38自治体 (29.9%)
無回答	→	127自治体中	2自治体 (1.6%)

問6. 前問の問題点の解決策としては、まず医師を確保することで努力すべきとしていますが、どう評価されますか。(問5の設問「保健所医師の確保に関する問題点は何でしょうか。」)

ア. 努力すれば確保可能と考えているので、その方向で努力すべき	→	127自治体中	53自治体 (41.7%)	} 努力すべき 127自治体中 85自治体 (66.9%)
イ. 確保は困難かも知れないが、まだその方向で努力すべき	→	127自治体中	32自治体 (25.2%)	
ウ. 医師確保は極めて困難であり、医師以外の者を保健所長とする以外にない	→	127自治体中	2自治体 (1.6%)	
エ. その他(具体的に記入してください)	→	127自治体中	26自治体 (20.5%)	
無回答(問5で、「特に問題はない」と回答)	→	127自治体中	12自治体 (9.4%)	
無回答(問5で、問題点ありと回答)	→	127自治体中	2自治体 (1.6%)	

(医師の確保)

問7. 保健所医師(所長以外)の採用についておたずねします。本年度に何人の応募があり、何人を採用していますか。不採用の主な理由は何ですか。また、募集の時期について決まりはありますか。

募集:62人(29自治体計) 応募:75人(25自治体計) 採用:44人(22自治体計)

→(応募と採用の人数に差がある場合:17自治体)不採用の理由は何ですか。

- ア. 採用条件面で折り合わなかったため → 14自治体中 0自治体(0.0%)
- イ. 保健所医師として適材ではなかったため → 14自治体中 2自治体(14.3%)
- ウ. その他 → 17自治体中 12自治体(85.7%)

→募集の時期について

- ア. 毎年定期的に採用している → 127自治体中 4自治体(3.1%)
- イ. 毎年不定期的に採用している → 127自治体中 7自治体(5.5%)
- ウ. 保健所長以外の医師に欠員が発生した時に採用している
→ 127自治体中 31自治体(24.4%)
- エ. その他 → 127自治体中 17自治体(13.4%)

→(募集していない場合:99自治体)募集していない具体的な理由(複数回答可)

- ア. 充足しているから → 98自治体中 37自治体(37.8%)
- イ. 近い将来、再編整備を予定しているから → 98自治体中 7自治体(5.5%)
- ウ. その他 → 98自治体中 37自治体(37.8%)
- 無回答 → 98自治体中 17自治体(13.4%)

問8. 保健所長の採用についておたずねします。本年度に何人の応募があり、何人を採用していますか。不採用の主な理由は何ですか。また、募集の時期について決まりはありますか。

募集: 10人(9自治体計)

応募: 8人(6自治体計)

採用: 10人(9自治体計)

→(応募と採用の人数に差がある場合: 7自治体)不採用の理由は何ですか。

- ア. 採用条件面で折り合わなかったため → 6自治体中 1自治体 (16.7%)
- イ. 所長として適材ではなかったため → 6自治体中 0自治体 (0.0%)
- ウ. その他 → 6自治体中 5自治体 (83.3%)

→募集の時期について

- ア. 毎年定期的に採用している → 127自治体中 2自治体 (1.6%)
- イ. 毎年不定期的に採用している → 127自治体中 3自治体 (2.4%)
- ウ. 保健所長に欠員が発生した時に所長として採用している
→ 127自治体中 21自治体 (16.5%)
- エ. その他 → 127自治体中 11自治体 (8.7%)

→(募集していない場合)募集していない具体的な理由(複数回答可)

- ア. 充足しているから → 118自治体中 66自治体 (55.9%)
- イ. 近い将来、再編整備を予定しているから → 118自治体中 3自治体 (2.5%)
- ウ. その他 → 118自治体中 28自治体 (23.7%)

問9. 医師確保のために、どのようなことを行っていますか。あるいは、どのようなことを計画していますか。(複数回答)(該当するものすべてに○をして下さい)

ア. ホームページで募集	→	127自治体中	23自治体 (18.1%)
イ. 医学雑誌で募集	→	127自治体中	23自治体 (18.1%)
ウ. 広報で募集	→	127自治体中	12自治体 (9.4%)
エ. 大学での説明会開催	→	127自治体中	3自治体 (2.4%)
オ. 大学でのポスター掲示	→	127自治体中	4自治体 (3.1%)
カ. 病院等へ勧誘	→	127自治体中	17自治体 (13.4%)
キ. 奨学金貸与	→	127自治体中	2自治体 (1.6%)
ク. 医師手当の充実	→	127自治体中	10自治体 (7.8%)
コ. 調査研究時間の保証	→	127自治体中	3自治体 (2.4%)
サ. 自治医科大学卒業生の優先的な確保	→	127自治体中	9自治体 (7.1%)
シ. 特にしていない	→	127自治体中	37自治体 (29.1%)
ス. その他	→	127自治体中	43自治体 (33.9%)
無回答	→	127自治体中	15自治体 (11.8%)

問10. 保健所に勤務する医師の育成のために、どのようなことを行っていますか。あるいは、どのようなことを計画していますか。(該当するものすべてに○をして下さい)

- ア. 研修の機会を保証 → 1 2 7自治体中 8 4自治体 (66. 1%)
- イ. 調査研究(学会参加)の機会を保証 → 1 2 7自治体中 5 7自治体 (44. 9%)
- ウ. 医師の複数配置 → 1 2 7自治体中 6 3自治体 (49. 6%)
- エ. ジョブ・ローテーション → 1 2 7自治体中 3 1自治体 (24. 4%)
- オ. 年齢を考えた計画的な採用 → 1 2 7自治体中 2 1自治体 (16. 5%)
- カ. 医師の研修要綱を策定 → 1 2 7自治体中 8自治体 (6. 3%)
- キ. 国立保健医療科学院専門課程での技能の修得 → 1 2 7自治体中 5 0自治体 (39. 4%)
- ク. 特にしていない → 1 2 7自治体中 1 5自治体 (11. 8%)
- ケ. その他 → 1 2 7自治体中 1 3自治体 (10. 2%)
- 無回答 → 1 2 7自治体中 1自治体 (0. 8%)

問11. 保健所長の資質について、主にどのような面での向上が必要であると考えていますか。(複数回答)

- ア. 公衆衛生分野の知識 → 1 2 7自治体中 7 6自治体 (59. 8%)
- イ. 行政知識 → 1 2 7自治体中 1 0 5自治体 (82. 7%)
- ウ. 健康危機管理 → 1 2 7自治体中 9 5自治体 (74. 8%)
- エ. 組織運営 → 1 2 7自治体中 1 0 8自治体 (85. 0%)
- オ. 人事管理 → 1 2 7自治体中 6 7自治体 (52. 8%)
- カ. その他 → 1 2 7自治体中 1 3自治体 (10. 2%)

(参酌すべき事項)

問12. 保健所における効率的な組織運営の観点から、特に現場で瞬時に対応すべき健康危機管理での問題への対応のあり方はどうあるべきでしょうか。

- ア. 保健所長が相当の専門的・技術的知識経験に基づき責任を持って判断 → 1 2 7自治体中 6 6自治体 (51. 9%)
- イ. 保健所長の責任において判断するにあたり、相当の知識経験を有する者が補佐 → 1 2 7自治体中 4 1自治体 (32. 3%)
- ウ. その他 → 1 2 7自治体中 1 7自治体 (13. 4%)
- 無回答 → 1 2 7自治体中 3自治体 (2. 4%)

問13. 保健所の業務に関し、今後の社会環境の変化をどう予測していますか。(複数回答)

ア. 健康危機管理の役割の拡大 → 127自治体中 125自治体 (98.4%)

イ. 保健所の技術性、専門性が強く求められる業務の拡大
→ 127自治体中 98自治体 (77.2%)

ウ. その他 → 127自治体中 31自治体 (24.4%)

問14. 保健所の業務を遂行していく上で、都市と地方に格差や問題に差がありますか。

ア. ある → 127自治体中 83自治体 (65.4%)

イ. ない → 127自治体中 31自治体 (24.4%)

無回答 → 127自治体中 13自治体 (10.2%)

兼務の状況について

現在、全国に12か所(11県1指定都市)の自治体で、保健所長が2か所の保健所を兼務しているという実態があり、その数は25か所となっている。

特に、12自治体についての状況を集計した。

問5. 貴自治体における、保健所医師確保に関する現行制度の問題点は何でしょうか。(複数回答)

- ア. 兼務による弊害 → 12自治体中 3自治体
- イ. 組織運営の柔軟性の障害 → 12自治体中 5自治体
- ウ. 医師の人事経歴管理上の阻害要因
→ 12自治体中 2自治体
- エ. 特に問題はない → 12自治体中 3自治体
- オ. その他 → 12自治体中 4自治体

問6. 前問の問題点の解決策としては、まず医師を確保することで努力すべきとしていますが、どう評価されますか。(問5の設問「保健所医師の確保に関する問題点は何でしょうか。」)

- ア. 努力すれば確保可能と考えているので、その方向で努力すべき
→ 12自治体中 4自治体
 - イ. 確保は困難かも知れないが、まだその方向で努力すべき
→ 12自治体中 4自治体
 - ウ. 医師確保は極めて困難であり、医師以外の者を保健所長とする以外にない
→ 12自治体中 1自治体
 - エ. その他(具体的に記入してください)
→ 12自治体中 4自治体
- } 努力すべき
12自治体中
8自治体

(医師の確保)

問7. 保健所医師(所長以外)の採用についておたずねします。本年度に何人の応募があり、何人を採用していますか。不採用の主な理由は何ですか。また、募集の時期について決まりはありますか。

募集:若干名(1自治体計) 応募:11人(2自治体計) 採用:3人(2自治体計)

→募集の時期について

- | | | | |
|------------------------------|---|----------|-------|
| ア. 毎年定期的に採用している | → | 1 2 自治体中 | 1 自治体 |
| イ. 毎年不定期的に採用している | → | 1 2 自治体中 | 2 自治体 |
| ウ. 保健所長以外の医師に欠員が発生した時に採用している | → | 1 2 自治体中 | 2 自治体 |
| エ. その他 | → | 1 2 自治体中 | 1 自治体 |

→(募集していない場合:11自治体)募集していない具体的な理由(複数回答可)

- | | | | |
|-----------------------|---|----------|-------|
| ア. 充足しているから | → | 1 1 自治体中 | 3 自治体 |
| イ. 近い将来、再編整備を予定しているから | → | 1 1 自治体中 | 2 自治体 |
| ウ. その他 | → | 1 1 自治体中 | 4 自治体 |
| 無回答 | → | 1 1 自治体中 | 4 自治体 |

問8. 保健所長の採用についておたずねします。本年度に何人の応募があり、何人を採用していますか。不採用の主な理由は何ですか。また、募集の時期について決まりはありますか。

募集:4人(3自治体計)

応募:4人(2自治体計)

採用:4人(3自治体計)

→募集の時期について

ア. 毎年定期的に採用している → 1 2自治体中 1自治体

イ. 毎年不定期的に採用している → 1 2自治体中 2自治体

ウ. 保健所長に欠員が発生した時に所長として採用している
→ 1 2自治体中 3自治体

エ. その他 → 1 2自治体中 0自治体

→(募集していない場合:8自治体)募集していない具体的な理由(複数回答可)

ア. 充足しているから → 9自治体中 3自治体

イ. 近い将来、再編整備を予定しているから → 9自治体中 2自治体

ウ. その他 → 9自治体中 2自治体

問9. 医師確保のために、どのようなことを行っていますか。あるいは、どのようなことを計画していますか。(複数回答)(該当するものすべてに○をして下さい)

ア. ホームページで募集 → 1 2自治体中 3自治体

イ. 医学雑誌で募集 → 1 2自治体中 5自治体

ウ. 広報で募集 → 1 2自治体中 0自治体

エ. 大学での説明会開催 → 1 2自治体中 0自治体

オ. 大学でのポスター掲示 → 1 2自治体中 0自治体

カ. 病院等へ勧誘 → 1 2自治体中 3自治体

キ. 奨学金貸与 → 1 2自治体中 0自治体

ク. 医師手当の充実 → 1 2自治体中 1自治体

コ. 調査研究時間の保証 → 1 2自治体中 0自治体

サ. 自治医科大学卒業生の優先的な確保
→ 1 2自治体中 1自治体

シ. 特にしていない → 1 2自治体中 3自治体

ス. その他 → 1 2自治体中 3自治体

保健所長の医師資格要件に関するアンケート

本アンケートの趣旨は、検討会において示された検討案について、保健所を設置している自治体の意見をうかがい、今後の議論の参考にさせていただくというものです。本アンケートは別添1の『「地域住民の健康の保持及び増進並びに安全の確保」の観点から求められる保健所長の資格要件（案）』として、第6回及び第7回検討会に事務局が提出し、現在、審議中のものです。従って、検討会としての考え方をとりまとめたものではなく、皆様の意見集約の参考にさせていただきたいという性格のものであります。

なお、本アンケートの回答は、貴自治体において保健所の運営に直接責任を負う立場にある方の意見をお寄せいただくため、保健所を設置している部局である保健衛生主管部局長にお願いしております。

また、これまでの検討会での議論の状況につきましては、別添2の「論点整理メモ」を参考としてご覧ください。

(基本的事項)

自治体名		部局長名		
最近1年間（平成15年1月～平成15年12月）の所長の兼務状況				
		所長以外の医師の配置		
_____保健所と_____保健所	(____月～____月)	(有・無)		
_____保健所と_____保健所	(____月～____月)	(有・無)		
_____保健所と_____保健所	(____月～____月)	(有・無)		
_____保健所と_____保健所	(____月～____月)	(有・無)		
_____保健所と_____保健所	(____月～____月)	(有・無)		
_____保健所と_____保健所	(____月～____月)	(有・無)		
_____保健所と_____保健所	(____月～____月)	(有・無)		
勤務の態勢について 平常時 ()				
配慮していること 緊急時 ()				
保健所・本庁等の医師の数				
20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代
保健所 人	保健所 人	保健所 人	保健所 人	保健所 人
本庁 人	本庁 人	本庁 人	本庁 人	本庁 人
その他 人	その他 人	その他 人	その他 人	その他 人
担当者連絡先 所属 () 氏名 ()				
電話	ファクシミリ	e-mail		

(検討の方向)

問1. 「地域住民の健康の保持及び増進並びに安全の確保」のために求められる保健所長の資格要件を検討するうえで、検討の方向を次のようにすることについて、どのように評価されますか。

検討の方向

- (1) 国民の利益の観点にたち「地域住民の健康の保持及び増進並びに安全の確保」のために最も高い水準の保健所長を確保することを目指す。そのために必要な資格要件を設定する。
- (2) その様な資格要件を満たす者を確保するために地方自治体、国等は最大限の努力を払う。
- (3) 現行制度における保健所長医師資格要件の下で保健所の果たしてきた役割、実績の評価を踏まえる。
- (4) 現行資格要件変更の是非と妥当性を検討するにあたっては、変更を必要とすると具体的理由と上記(1) - (3)を勘案する。併せて、組織運営の効率性、今後の社会環境の変化の予測、都市と地方の格差等についても参酌する。

ア. 検討の方向として妥当である

イ. 検討の方向として妥当ではない

理由及び代案

[]

(資格要件の考え方)

問2. 保健所長は次の3つの資格と職務遂行に必要な要件を備えた者である必要があると考えていますが、どう評価されますか。

- ① SARS、O157等の健康危機発生等の緊急時に、組織の長として瞬時に的確な判断及び意思決定をするために必要な専門的知識を有する医師資格保有者またはこれと同等な者
- ② 地域の保健、医療、福祉の状態を把握し、保健所として果たすべき適切な役割を企画及び指導することができるだけの公衆衛生の実務経験を有するか教育を受けた者
- ③ 医師、歯科医師、薬剤師、獣医師、保健師、臨床検査技師、衛生検査技師、診療放射線技師、栄養士等の多くの職種からなる保健所組織全体を統括指導し(平時の部内の組織管理能力)、地域の医療、保健衛生をはじめとした多様な関係者との意志疎通を行い良好な調整、協力体制を構築し(平時の部外の調整能力)、さらにSARS、O157等の健康危機発生等の緊急時に的確に組織を管理、運営できる(緊急時の組織管理能力)組織管理能力を有する者

ア. 資格要件の考え方として妥当である

イ. 資格要件の考え方として妥当ではない

理由及び代案

[]

(現行制度の評価)

問3. 貴自治体の保健所は過去及び現在を通じて、その役割を果たしてきたと評価できますか。

- ア. 評価できる
- イ. 相当程度評価できる
- ウ. あまり評価できない
- エ. 評価できない

理由

[]

問4. 貴自治体において、医師が所長であることが保健所の業務と質を高く保ち、住民や関係者から信頼を得ることに貢献してきたと思いますか。

- ア. 貢献してきた
- イ. 相当程度貢献してきた
- ウ. あまり貢献していない
- エ. 貢献していない

理由

[]

問5. 貴自治体における、保健所医師確保に関する現行制度の問題点は何でしょうか。(複数回答)

- ア. 兼務による弊害
- イ. 組織運営の柔軟性の障害
- ウ. 医師の人事経歴管理上の阻害要因
- エ. 特に問題はない
- オ. その他

→ (具体的に)

[]

問6. 前問の問題点の解決策としては、まず医師を確保することで努力すべき
としていますが、どう評価されますか。

- ア. 努力すれば確保可能と考えているので、その方向で努力すべき
- イ. 確保は困難かも知れないが、まだその方向で努力すべき
- ウ. 医師確保は極めて困難であり、医師以外の者を保健所長とする以外に
ない
- エ. その他

→ (具体的に)

[]

(医師の確保)

問7. 保健所医師(所長以外)の採用についておたずねします。本年度に何人
の応募があり、何人を採用していますか。不採用の主な理由は何ですか。
また、募集の時期について決まりはありますか。

募集 _____人 応募 _____人 採用 _____人

→ (応募と採用の人数に差がある場合) 不採用の理由は何ですか。

- ア. 採用条件面で折り合わなかったため
- イ. 保健所医師として適材ではなかったため

(具体的に)

ウ. その他

(具体的に)

→募集の時期について

- ア. 毎年定期的に採用している
- イ. 毎年不定期的に採用している
- ウ. 保健所長以外の医師に欠員が発生した時に採用している
- エ. その他 ()

→ (募集していない場合) 募集していない具体的な理由 (複数回答可)

- ア. 充足しているから
- イ. 近い将来、再編整備を予定しているから
- ウ. その他 ()

問8. 保健所長の採用についておたずねします。本年度に何人の応募があり、何人を採用していますか。不採用の主な理由は何ですか。また、募集の時期について決まりはありますか。

募集 _____人 応募 _____人 採用 _____人

→ (応募と採用の人数に差がある場合) 不採用の理由は何ですか。

ア. 採用条件面で折り合わなかったため

イ. 所長として適材ではなかったため

(具体的に _____)

ウ. その他

(具体的に _____)

→ 募集の時期について

ア. 毎年定期的に採用している

イ. 毎年不定期的に採用している

ウ. 保健所長に欠員が発生した時に所長として採用している

エ. その他 (_____)

→ (募集していない場合) 募集していない具体的な理由 (複数回答可)

ア. 充足しているから

イ. 近い将来、再編整備を予定しているから

ウ. その他 (_____)

問9. 医師確保のために、どのようなことを行っていますか。あるいは、どのようなことを計画していますか。(複数回答) (該当するものすべてに○をして下さい)

ア. ホームページで募集

イ. 医学雑誌で募集

ウ. 広報で募集

エ. 大学での説明会開催

オ. 大学でのポスター掲示

カ. 病院等へ勧誘

キ. 奨学金貸与

ク. 医師手当の充実

コ. 調査研究時間の保証

サ. 自治医科大学卒業生の優先的な確保

シ. 特にしていない

ス. その他

→ (具体的に)

[_____]

問10. 保健所に勤務する医師の育成のために、どのようなことを行っていますか。あるいは、どのようなことを計画していますか。(該当するものすべてに○をして下さい)

- ア. 研修の機会を保証
- イ. 調査研究(学会参加)の機会を保証
- ウ. 医師の複数配置
- エ. ジョブ・ローテーション
- オ. 年齢を考えた計画的な採用
- カ. 医師の研修要綱を策定
- キ. 国立保健医療科学院専門課程での技能の修得
- ク. 特にしていない
- ケ. その他

→ (具体的に)

[]

問11. 保健所長の資質について、主にどのような面での向上が必要であると考えていますか。(複数回答)

- ア. 公衆衛生分野の知識
- イ. 行政知識
- ウ. 健康危機管理
- エ. 組織運営
- オ. 人事管理
- カ. その他 ()

(参酌すべき事項)

問12. 保健所における効率的な組織運営の観点から、特に現場で瞬時に対応すべき健康危機管理での問題への対応のあり方はどうあるべきでしょうか。

- ア. 保健所長が相当の専門的・技術的知識経験に基づき責任を持って判断
- イ. 保健所長の責任において判断するにあたり、相当の知識経験を有する者が補佐
- ウ. その他

[]

問 1 3. 保健所の業務に関し、今後の社会環境の変化をどう予測していますか。

(複数回答)

- ア. 健康危機管理の役割の拡大
- イ. 保健所の技術性、専門性が強く求められる業務の拡大
- ウ. その他

[]

問 1 4. 保健所の業務を遂行していく上で、都市と地方に格差や問題に差がありますか。

- ア. ある
 - イ. ない
- 具体的に

[]

(実施可能な具体的内容)

問 1 5. 「住民の健康の保持及び増進、並びに安全の確保」のために求められる保健所長の資格要件とは何でしょうか。貴職の思うところを自由にお書き下さい。

[]

問16. 医師以外の者が保健所長となった場合、どのような影響が生じるとお考えでしょうか。また、その対応策としてどのようなことが考えられるでしょうか。その対応策は確かに機能すると考えられるでしょうか。

[]

問17. 保健所長が医師でなければならない場合、どのような影響が生じているとお考えでしょうか。また、その対応策としてどのようなことが考えられるでしょうか。その対応策は確かに機能すると考えられるでしょうか。

[]

問18. その他、保健所長の職務の在り方に関する検討会についてのご意見をお書き下さい。

[]

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。